

IPM NEWS

No.87
2026年8月1日
夏号

インドネシアから初来日＆宿泊業の特定技能者として配属初日

写真提供：株式会社平成エンタープライズ／河口湖白滝旅館様



TOPICS

ピックアップ実習生
IPM作文コンクール開催案内
外国人材と地域とのつながり
5月から7月までのIPMの主な活動

ピックアップ実習生

努力が結んだ栄冠！

「第40回豚枝肉カッティング技術共励会」九州大会準優勝
～言葉の壁を越え、高度なカット技術を磨き上げた3年間の軌跡～

株式会社熊本畜産流通センターで活躍するインドネシア出身の技能実習生、I KETUT JUNIANTARA（イクトゥット ジュニアルタ）さん（ジュニさん）が、「第40回豚枝肉カッティング技術共励会（九州大会）」で見事準優勝という快挙を成し遂げました！彼の日頃のひたむきな努力と、それを支えた企業の温かい指導体制がもたらした素晴らしい成果をご紹介します。



【実習生の声】「早く、きれいに」こだわり抜いた練習の成果

ジュニさんは現在、技能実習3号の1年目を迎えています。カットの技術を覚える中で、最も難しかったのは「バラ肉のカット」でした。共励会に向けては、「早くきれいにこなう。ナイフをよく研いでよく切れるナイフを使用する」という自分なりのコツとこだわりを持って練習に励んでいました。

大会で準優秀したジュニさんからのコメント：

「『準優勝』で名前を呼ばれたときは、とても嬉しかったです。母国の家族や会社の皆さんもとても喜んでくれました。練習中、指導員の先輩からは『早さにこだわらないで、丁寧におこなうことを心掛けるように』とアドバイスをもらいました。実習生である私に九州大会出場のチャンスをくれたこと、そして優勝者しか行けない群馬での全国大会に、今後の勉強のためにと連れて行ってくれたことに心から感謝しています。自分がこの会社に来られて良かったと強く感じています。3号実習のあと残りの2年間で、もっと部分肉の加工技術を磨きたいです。日本語能力試験（JLPT）のN3も取得し、将来は母国のバリ島で部分肉加工の会社を起業するという夢に向かって頑張ります！」



準優勝を受賞したときの写真

【IPMからの応援メッセージ】

夢に向かってひたむきに努力を続け、素晴らしい成果を勝ち取ったジュニさん、本当におめでとうございます！そして、親身になって技術と心を育まれた株式会社熊本畜産流通センターの皆様へ、深く敬意を表します。ジュニさんが将来の起業という大きな夢を叶えられるよう、IPMはこれからも全力でサポートを続けてまいります。

【企業の声】高い向上心と丁寧な仕事、これからの挑戦へエール

受け入れ企業である株式会社熊本畜産流通センターの指導員も、今回の快挙に大きな喜びを滲ませています。

「ジュニさんは普段の仕事から常に向上心を持って取り組んでおり、手先の器用さと真面目な性格も相まって、いろいろなことを吸収しています。普段の丁寧な仕事ぶりを見て入賞は狙えると思っていましたが、今回の準優勝は日本人スタッフや他の実習生にとっても良い刺激となりました。新しく入社したインドネシア人実習生や、日本人従業員、カンボジア人実習生とも自分から積極的に話しかけ、良好なコミュニケーションを取ってくれています。言葉や文化の壁がある中での高度なカット指導では、日本語に慣れないうちは何度も簡単な表現で注意・指導することを心掛け、徐々に高度な指導へとステップアップさせていきました。将来はバリ島で起業したいというジュニさんの大きな夢に向かって、これからも日々技術を磨いていってほしいですね。」

株式会社熊本畜産流通センター

HP:<https://www.kumatiku.jp/> 肉畜のと畜解体及び部分肉の製造・販売を手がけている。



作文コンクール開催！



スケジュール

- 募集開始日 8月1日から
- 募集締切日 8月31日まで
- 結果発表日 11月頃（予定）



参加の方法・条件

形式

原稿用紙（20×20マス）3枚

テーマ

「自由」

※日本に来てから衝撃的だったこと、感動したこと、成長したこと、忘れられないことなど興味深いオリジナル作文を書きましょう！

提出

作文を「会社の人」か「IPMの人」に提出、または E-mail での提出もOK！

※今年度は最終候補者には「スピーチ」を行ってもらう予定です！

※特定技能の方は対象外です！

注目

豪華賞金をめざそう！



金賞：10万円



銀賞：5万円



銅賞：3万円

※受賞作は広報誌「IPM NEWS」に掲載され、全国の企業や関係機関に届けられます！



外国人材と地域とのつながり

笑顔でつなぐ地域交流！自治会主催モルック大会参加！
厳しい冬を越えたメンバーが、初夏の公園で地域住民と
温かい絆を育む

● 初めての「モルック」に挑戦！ 言葉の壁を越えたゲームの時間

新緑が美しい5月下旬、京都府八幡市の男山団地B地区自治会が主催する「モルック大会」が開催され、株式会社武蔵野のベトナムとインドネシアの外国人材11名が参加しました。
参加者のほとんどがモルックを体験するのは今回が初めて。最初は緊張した面持ちでしたが、地域の方々から親切にルールを教わるうちに緊張もほぐれ、公園にはすぐに笑顔と歓声が広がりました。フィンランド発祥の木製ピンを倒すシンプルなゲームを通じ、言葉の壁や時間を忘れて、地域住民の皆様と和やかな雰囲気の中で深く交流することができました。

● 休憩時間の温かいふれあいと日々のリフレッシュ

ゲームの合間の休憩時間も、貴重な異文化交流の場となりました。地域の方から「インドネシアやバリ島に行ったことがあるよ」と楽しそうに話しかけられ、母国を懐かしむ温かい会話が弾む一幕もありました。また、地域の高齢の方々や子どもたちが一緒に混ざって笑顔で遊ぶ姿に、参加したメンバーからは「とても幸せな気持ちになった」「仕事の疲れや日々のストレスが解消され、生きる活力をもらった」との声が上がっていました。



モルック大会に参加した株式会社武蔵野の外国人材達

● 参加者の声

イフサン ファフルディンさん（インドネシア・特定技能）

「地域の皆さんと一緒に活動できて嬉しかったです。このような継続的な交流は、住民同士や私たち外国人が良好な関係を築くための素晴らしい架け橋になると感じます。」

ニコマン スリ オキ ワーユニさん（インドネシア・特定技能）

「インドネシアで子どもの頃に遊んでいたゲームを思い出し、とても懐かしくなりました。地元の方々と一緒に日本語もたくさん練習できて楽しかったです。」

IPMでは、外国人材が単に日本で「働く」だけでなく、地域社会の一員として安心して「暮らす」ことができるよう、今後もこうした地域交流活動を推進・サポートしてまいります。

IPMの主な活動

- ・4月29日 タイ労働省職業能力開発局との日本語教育支援等の連携活動にかかる協議
- ・4月30日 株式会社ドンク様のタイ現地面接同行サポート
- ・5月13～15日 第2回人材不足・人手不足EXPO「PEREX」での特別講演及びブース出展
- ・6月4日 在日タイ大使館公使参事官の東日本旅客鉄道株式会社大宮総合車両センター様視察同行サポート（右記写真）
- ・6月17日 ユーユーフーズ株式会社様のインドネシア現地面接同行サポート
- ・7月7日 埼玉の老人福祉を考える会様のインドネシア現地面接同行サポート
- ・7月22日 株式会社武蔵野様のインドネシア現地面接同行サポート



<外国人材受入れにかかるセミナー等への講師派遣>

- ・7月17日 大阪・伊丹商工会議所様主催セミナーへの講師派遣
- ・7月23日 JFEスチール株式会社仙台製造所様主催の協力会社様向け制度説明会対応

発行：公益財団法人国際労務管理財団（IPM）

東京本部 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-26-6 新宿加藤ビルディング7F
TEL：03-3354-4841(代) FAX：03-3354-4847

<http://www.ipm.or.jp/>



IPM WEB



@93IPM

- | | | |
|----------|---------------------------|---------------|
| ● 仙台事務所 | 仙台市青葉区中央2-11-23太田ビル4F | ☎022-796-8724 |
| ● 名古屋事務所 | 名古屋市中区錦1-20-12伏見ビル5F509号室 | ☎052-218-9251 |
| ● 大阪事務所 | 大阪市北区南森町1-4-19サウスホレストビル6F | ☎06-6365-5692 |
| ● 広島事務所 | 広島県広島市南区稲荷町4-5尾崎ビル505 | ☎082-568-7444 |
| ● 福岡事務所 | 福岡市中央区舞鶴2-2-11富士ビル赤坂5F | ☎092-741-3138 |